## 2024年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教 員による授業科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
36408	生活と雑貨 Life and Zakka	杉浦・長谷 川・水越		専門	1	選択	1、2後期

### 科目の概要

生活を彩り、心を癒す身の周りの雑貨をテーマに制作を中心に行う。雑貨の制作を通して、デザイン力を育み、もの創りの楽しさや意義を学んでいく。(DP③)雑貨の色およびデザインの構成から、生活と心を豊かにするために独自の発想や表現力、創造力を高めていく。(DP④)制作にあたっては、ハンドメイドで進めていくので、真心を込めて、完成度の高い作品に仕上げるために努力する姿勢を養う。(DP①)また、課題制作ではこれまで学修した知識を活用して、自分なりに解決方法を考えて進めていく。(DP④)GFP(Gakusen Fashion Prime)を活用して制作実習を進める。

学修内容	到達目標
① トールペインティングの技術を習得する。	① 創作活動を通して、個性を伸ばすことができる。 (DP ②③)
② 布地仕様の雑貨の概要を捉え、指定のアイテムをデザインし、制作する。	② 授業で学修した布地特性を生かして、日常生活で活用できるアイテムを工夫して、制作することができる。 (DP ②③) 当する。
③ 生活の中で活用できる雑貨の制作方法を修得し、日常生活で活かす方法を探る。	③ 作品を真心を込めて丁寧に制作し、オリジナリティを出すことができる。 (DP ①③)

学生に発揮させる社会人基 礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例							
	主体性	雑貨のアイテムを店舗やPCを活用して自ら進んで調べる。							
前に踏み出す力	働きかけ力								
	実行力	達成目標を立て、どのように取り組んだら良いのかを考え、達成に向けて行動する。							
	課題発見力	達成目標に向けて、より良い作品を制作する過程で現在取り組むべき課題を見つけて取り 組む。							
考え抜 く力	計画力								
	創造力	決められたアイテムの制作にあたり、創意工夫してアイデアを考え実践する。							
	発信力	制作作品において、自己表現したいことを明らかにして取り組む。							
	傾聴力	教員の説明は、しっかりとメモを取りながら聞き、わからないことは積極的に質問する。							
チーム	柔軟性								
で働く力	情況把握力								
	規律性	遅刻や無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。							
	ストレスコントロール力								

## テキスト及び参考文献

テキスト:長谷川-毎時間プリントを配布する 参考文献:なし

# 他科目との関連、資格との関連

他科目との関連:特になし 資格との関連:なし

学修上の助言	受講生とのルール
普段から雑貨に関心を持ち、店舗やネット、雑誌から新しい情報に触れるように心がけよう。	演習授業であるので、欠席しないこと。欠席した場合 は次回の授業までに欠席分を追いついておくこと。 制作材料費・・・水越:2作品合計600円 杉浦:2作品合計1000円 長谷川:3作品合計300~700円

# 【評価方法】

評価対象	i 評価方法		評価の割合	到達目標		Ę	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
N &	学期末試験	筆記 (レポー ト含む)・実 技・ロ頭試験	0	① ② ③				
学修成果		小テスト	0	① ② ③				
	平	レポート	30	① ② ③	\(  \)			・作品制作記録(レポート)を提出する。 →制作方法、工夫した点、感想をわかりやすくまとめる。 ・制作した過程において、どのように知識を活用して、課題作品 に取り組んできたかを振り返り、わかりやすくまとめる。
	平常評価	成果発表(プ レゼンテー ション・作品 制作等)	60	① ② ③	\(  \)			・教員別に作品を制作する。 ・各自のテーマをもとに表現したデザイン性を評価する。 ・作品は粘り強く試行錯誤を重ね、完成度の高い作品に仕上がってできているかを評価する。 ・提出した作品については、講評会を経て、学生にフィードバックする。 ・課題作品では、これまで獲得した知識を活用し、自分なりにデザイン、制作方法を工夫して課題が解決できているかを評価する。
学修行動		社会人基礎力 (学修態度)	10	① ② ③	\(  \)			主体性:調査したアイテムを作品制作のデザイン考案時に応用しているか、作品より評価する。 実行力:達成目標に対して、どのように取り組んできたかを制作記録に含まれているか。 課題発見力:達成目標に向けて、どのように課題を見つけて取り組んだかを制作記録に含まれているか。 まれているか。 創造力:アイテムの制作にあたり、創意工夫がされているかどうか。 発信力:制作作品において、自己表現がされているか。 発信力:制作作品において、自己表現がされているか。 規律性:遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる 欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。
		100		•	•	•		

### 【到達日煙の其准】

【到達目標の基準】					
到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準				
A:制作課題に対して、一生懸命に制作に励み、デザイン性に優れ、完成度の高い作品として仕上がっている。 S:上記の基準に加えて、積極的な受講態度が見られ、作品は多くの学生から高い評価を得ている。	B:制作課題を完成できている。教員の指示通りの制作を行い、創意工夫したところはみられない。 C:教員の指示を受けないと制作を進めることができない。作品の仕上がりに粗雑なところがみられる。				

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	(長谷川) 布地仕様の 雑貨について、制作課 題の説明 ・制作物の型紙作成 布地仕様の雑貨制作① ・クリスマスオーナメ ントの制作	講義と演習 PPによる教員の説明 後、使用材料を選択、 注文する。	布地を使用した雑貨の 種類と特徴を説明する ことができる。	(予習)身の回りの雑 貨から布地仕様のアイ テムを調べる。 (復習)布地使用の雑 貨のデザインをPCを 活用して調査する。	60	主体性創造力傾聴力
2	(長谷川) 布地仕様の 雑貨制作① クリスマスオーナメントの制作 布地仕様の雑貨制作② ・ティッシュケースの 作成(裁断) ・デコレーション	演習 PPによる教員説明後に 各自で制作実習する。	課題のクリスマスオー ナメントを完成するこ とができる。	(予習) クリスマス オーナメントのデザインを調べる。 (復習) 制作方法と感 想を制作記録にまとめる。	60	主体性 課題発 見力 規律性
3	(長谷川) 布地仕様の雑貨制作② ティッシュケースの制作 (縫製、仕上げ) 布地仕様の雑貨制作③ ポーチの制作(裁断) ・アイロンによる印つけ ・縫製、仕上げ	演習 PPによる教員説明後に 制作実習する。前回制 作した作品、提出した プリントをフィード バックし、確認する。	課題のティッシュケースを完成することができる。	(予習) ティッシュ ケースのデザインを調 べる。 (復習) 制作方法と感 想を制作記録にまとめ る。	60	実行力 課題力 別造力 創建性
4	(長谷川) 布地仕様の 雑貨制作③ 化粧ポーチの制作 (ファスナーつけ、縫 製、仕上げ)	演習 PPによる教員説明後に 制作実習する。前回制 作した作品、提出した プリントをフィード バックし、確認する。	化粧ポーチを制作し、 完成することができ る。	(予習) 化粧ポーチのデザインを調べる。 (復習) 制作方法と感想を制作記録にまとめる。	60	実行力 課題力 創造力 創建性
5	(水越) ソックモン キーの制作① ・ソックモンキーの由 来と歴史について ・ソックモンキー制作 デザイン(猿、猫、 大、兎など)を検討す る	講義と演習 ソックモンキーの概要 説明する。 製作過程説明後に制作 実習する。	道具、材料を適切に使 用し、製図、カット、 縫製することができ る。	(予習)制作で使用する難下で使見を準にで使用を運用と使用を運用としているものののでは、といいののでは、といいののでは、といいののでは、といいののでは、といいののでは、といいののでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが	60	主実課見創発傾規性力発 力力力性
6	(水越) ソックモン キーの制作② 本体部分を制作する。	講義と演習 前回制作途中の作品を フィードバックし、制 作内容を確認する。 制作過程説明後に制作 実習する。	道具、材料を適切に使用し、縫製することができる。	(予習)装飾したい材料があれば探して持参する。(ボタン、リボン等)(復習)制作方法と感想を制作記録にまとめる。	60	主実課見創発傾規性力発 力力力性
7	(水越) ソックモン キーの制作③ 裁断で余った部分を活 用して、帽子や小物を 制作する。	講義と演習 前回制作途中の作品を フィードバックし、制 作内容を確認する。 制作過程説明後に制作 実習する。	道具、材料を適切に使 用し、縫製、組み立て ることができる。	(予習)装飾したい材料があれば探して持参する。(ボタン、リボン等)(復習)制作方法と感想を制作記録にまとめる。	60	主実課見創発傾規性力発 力力力性
8	(水越) ソックモン キーの制作④ 裁断で余った部分を活 用して、帽子や小物を 制作し、仕上げる。	講義と演習 前回制作途中の作品を フィードバックし、制 作内容を確認する。 制作過程説明後に制作 実習する。	ソックモンキーの由来を理解して、完成することができる。	(予習) 作品の仕上げ と提出ができるように 準備する。 (復習) 制作方法と感 想を制作記録にまとめ る。	60	実行力 課題発 見力 創造力 規律性

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	(水越) モザイクタイ ルで作る雑貨の制作 ・デザインの考案 ・木枠にモザイクタイ ルを貼る ・鏡を貼る	講義と演習 制作過程説明後に制作 実習する。	自分で考案したデザインでモザイクタイルを 使い、作品を仕上げる ことができる。	(予習) モザイクタイルをの図案を考えてくる。 (復習) 制作方法と感想を制作記録にまとめる。	60	主実課見創発傾規性力発 力力力性
10	(杉浦) ガイダンス フリーステッチングで バッグに刺繍を入れ る。 制作課題の説明とパ ターン制作・印付け	講義と演習 教員の説明後に、パターン制作・印付け。 パソコンを使用し、フリーステッチングについて調べる。	業の目的や意義を理解し、実習に必要なものを準備する。刺繍のパターンを制作し、印付けができる。	(予習) フリーステッチングについて調べる。 (復習) 制作方法を制作記録にまとめる。	60	主体性実行力発信力
11	(杉浦) フリーステッチングでバッグに刺繍を入れる。刺繍に使用するニードルの使用方法を理解し、刺繍することができる。	演習 前回作製したパターン をもとに刺繍をする。 教員説明後に制作実習 する。	正しく刺繍ができ、制作過程をプリントにまとめることができる。	(予習) 刺繍の図案について調べる。 (復習) 制作方法と感想を制作記録にまとめる。	60	主体性傾聴力
12	(杉浦) フリーステッチングでバッグに刺繍を入れる。刺繍に使用するニードルの使用方法を理解し、刺繍することができる。	演習 前回作製したアウトラ インの刺繍に色付けを する。教員説明後に制 作実習する。	正しく刺繍ができ、制作過程をプリントにまとめることができる。	(予習)刺繍のアウト ラインを完成させる。 (復習)制作方法と感 想を制作記録にまとめ る。	60	実行力 課題力 発 見 遺 律性
13	(杉浦) フリーステッチングでバッグに刺繍を入れる。刺繍・裏の始末	演習前回制作した作品、提出したプリントをフィードバックし、確認する。教員説明後に制作実習する。	刺繍・裏の始末ができ、制作過程をプリントにまとめることができる。	(予習) 刺繍を予定の 所まで進める。 (復習) 制作方法と感 想を制作記録にまとめ る。	60	実行力 課題力 創造力 創建性
14	(杉浦) 季節のリース 制作	演習 季節のリースの図案を 考案・決定し、教員説 明後に制作実習する。 パソコンを使用し、 様々なリースのデザイ ンを調べる。 (杉浦)	季節のリースが制作でき、制作過程をプリントにまとめることができる。	(予習) リースのデザインについて調べてくる。 (復習) 制作方法と想を制作記録にまとめる。	60	実行力 課題分 創造力 創建性
15	(長谷川・杉浦・水 越) 作品講評会 作品の全体発表とまと め	演習、発表(プレゼン テーション)オンライン (オンデマンド) これまで制作した作品を Googleclassroomに上に アップし、全員の作品講 評会を行う。提出したプ リントをフィードバック し、確認する。	・課題作品制作過程をプリンでは、大学を出している。 はいい ではいる かん はい でいる はい でいる でん できる とい できる でん できる でん できる でん できる でん	(予習)課題作品の仕 上げ作業を行う。作品 の写真、解説書を Googleclassroomに提 出する。 (復習)制作方法と感 想をレポートにまとめ る。	60	主体性 実行力 課題 見力 発信力

能力名:主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力